

前橋で高齢者向け弁当宅配事業



下小出町にオープンした前橋中央店



宇田川社長

アドリブろけっと（前橋市南町4-30-13、宇田川利明社長 ☎027-28918900）はこ

利用者には市の補助も 「宅配クック123」に加盟

アドリブろけっと

のほど、高齢者専門宅配弁当「宅配クック123」にフランチャイズ加盟し、前橋全域となる5エリアの営業権を取得した。1号店を2月28日、前橋市下小出町にオープン。前橋市から高齢者支援食サービス事業者の認定も受けており、独り暮らしの高齢者に弁当を届けるとともに、見守り活動も行っていく。同社はコンピュータソフトウエア開発・販売

ろけっと開発は、前橋工科大やエムダブルエス日高、フレッセイなどと一緒の高齢者向けタブレットを開発。そんな中、高齢者の食の問題の深刻さを痛感。高齢者向け弁当宅配サービス事業への参入を決めた。アド・リブと組むことで、高齢者に分かりやすい資料やウェブでの情報提供を行っていく。

第1号店が前橋中央店。配達エリアは前橋市内全域で、1回1食からでも注文可能。また、おかずのみや、刻み食などにも対応している。また、前橋市の「新しい総合事業」の前橋市高齢者支援食サービスの委託事業者に認定されているため、利用者は1食500円以上の食事に200円の補助が受けられ

る。同サービスは前橋市全域で1日2食（昼夕）で週7日の利用が可能。前橋中央店の渡邊均営業部長は「毎日の食の提供は、高齢者と顔を合わせるための安心確認にもつながるので、家族やケアマネージャーから喜ばれている」と話す。

同社では、今後は訪問する中で高齢者のニーズを探りながら、訪問ヘアカットなど、他業種と連携しながら、さまざまなサービスを提供していく予定だという。「宅配クック123」はシニアライフクリエイティブ（東京都港区）がFC本部。全国で約550店舗、県内で5店舗を展開している。

（山田誠）

ぐんま経済新聞
2017年4月6日